

令和7年1月31日  
(2025年)

保護者の皆様

吹田市立岸部第二小学校  
校長 島谷 陽子

令和6年度「学校教育診断アンケート」結果と分析のご報告

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠に有難うございます。  
また、昨年12月に実施いたしました「学校教育診断アンケート」には、多数のご回答をいただき有難うございました。集計結果やいただいたご意見は、本校の教育活動をより良くしていくための資料とさせていただきます、今後の教育活動の充実に活かしてまいります。保護者の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

表の数値について 質問番号/肯定的な回答の割合(%) / (R5年度の数値) を表記しています。

【1. 学校生活について】

1. 98% (R5 98%)	2. 97% (R5 95%)
3. 99% (R5 95%)	4. 97% (R5 94%)
5. 95% (R5 93%)	6. 95% (R5 95%)
7. 94% (R5 96%)	8. 97% (R5 97%)
9. 98% (R5 95%)	10. 90% (R5 89%)

学校生活については、全般的に肯定的な回答をいただいています。保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、日ごろの教育活動を進めていけることに改めて感謝申し上げます。

- ◆質問5.「学級や学校は落ち着き、子どもは安心して通っている。」に対する肯定的な回答は、昨年度より2%増加しましたが、他の項目に比べて否定的な意見の数値が高く、今後さらに「安心・安全な学級・学校づくり」を進めていく必要があると捉えています。
- ◆質問7.「楽しく、わかりやすく、工夫した授業が行われている。」については、肯定的な回答が昨年度より2%減少しました。児童にとって1日の学校生活の中で過ごす時間が一番長い「授業」の充実に回ることが児童一人ひとりの学校生活の充実に繋がります。すべての児童が「授業が楽しい・わかる・おもしろい」と感じられるよう、今後も研究授業や研修を実施しながら、教員一人ひとりの授業力向上に努めてまいります。
- ◆質問10.「校内の環境(整理整頓・清潔)は整えられている。」については、昨年とはほぼ同様の数値ですが、他の項目に比べ、肯定的な回答が低い状況です。日々、安全点検や清掃活動を行ってはいますが、改善しなければならない部分について、今後、日々の整理整頓に努めてまいります。

【2. 子どもの様子について】

1. 78% (R5 75%)	2. 92% (R5 89%)
3. 92% (R5 92%)	4. 53% (R5 56%)
5. 95% (R5 98%)	

子どもの様子について、質問1.「家庭学習の習慣」質問2.「基礎・基本の力」の項目が3%ずつ増加しました。ご家庭のご協力が復習を中心とした基礎基本の力の定着に繋がっていると考えます。

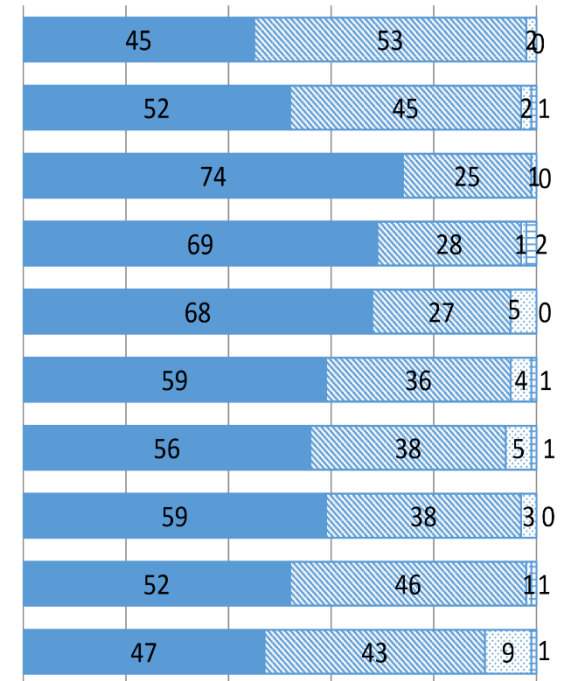
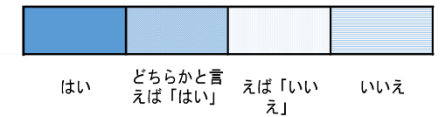
一方、質問4.「進んで読書」、質問5.「思いやり」に関する項目の数値が3%ずつ減少しています。

- ◆質問4.「子どもは、進んで読書をしている。」について、肯定的な回答が昨年度から3%減少、また、回答数の

保護者回答 (%)

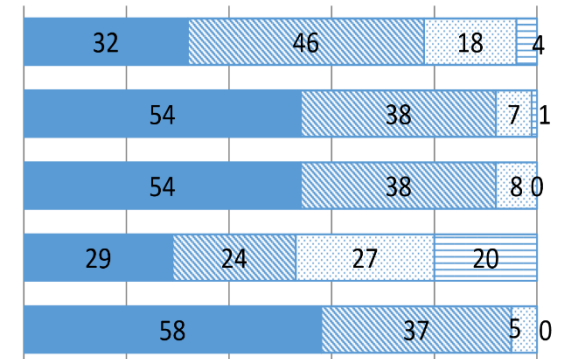
1. 学校生活について

1	学校の教育目標や指針は、子どもの実態に合っている。
2	学校だよりや学年・学級だより・ホームページ等で学校の活動や取組みの情報がよく伝わっている。
3	教職員は、熱意をもって教育活動に取り組んでいる。
4	気になることがあれば、教職員に相談したいと思う。
5	学級や学校は落ち着き、子どもは安心して通っている。
6	基礎学力がつくように取組みが進められている。
7	楽しく、わかりやすく、工夫した授業が行われている。
8	学校は子どもの健康や安全に配慮している。
9	学校は家庭や地域との連携を大切にしている。
10	校内の環境(整理整頓・清掃)は整えられている。



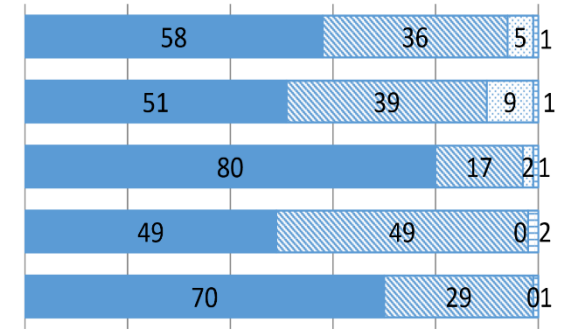
2. 子どもの様子について

1	子どもには、家庭学習の習慣がついている。
2	子どもには、基礎・基本(読み・書き・計算など)の力が付いてきている。
3	子どもは、あいさつができるようになってきた。
4	子どもは、進んで読書をしている。
5	子どもには、思いやりのあるやさしい気持ちが育っている。



3. 家庭教育について

1	家庭では、基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはんなど)がつくように努力している。
2	家庭では、子どもがどのような学習をしているのか確かめて、時々学習の話をしている。
3	家庭では、お互いにあいさつをしている。
4	家庭では、子どもが家庭学習をする時、学習しやすいように気をくばっている。
5	家庭では、対話の時間がもてるように努力している。



半数以上が否定的なものとなっています。ICTの活用が定着してきている一方で、児童が本に触れる機会が減少していることも一因であると捉えています。本校では、地域のボランティアの方々による「読み聞かせ活動」も行っていますが、今後、更に本に親しむ活動を進め、児童が「読書の良さや楽しさ」を実感できるよう取り組んでまいります。

◆質問5.「子どもには、思いやりのあるやさしい気持ちが育っている。」については肯定的な回答が、昨年度より3%減少しました。「自他を大切にすることを育むこと」は、本校の学校教育目標に掲げており、本校が大切にしていることです。日々の学校生活の中で、また、時には、友だちとのトラブルを通して、子どもたちは様々なことを学びながら成長していきます。今後も、いじめ予防授業や自己肯定感を高める取組を継続していきながら、児童の思いやりの心の育成に努めてまいります。

### 【3. 家庭教育について】

1. 94% (R5 94%)	2. 90% (R5 89%)
3. 97% (R5 96%)	4. 98% (R5 94%)
5. 99% (R5 97%)	

家庭教育については、どの項目も昨年同様に高い肯定的な回答をいただきました。基本的な生活習慣や家庭での対話の時間をもつことなど、児童の心身の育成に大切な家庭教育への保護者の皆様の関心の高さを表れであると考えます。今後も、ご家庭との連携をしっかりと行っていきたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

### 【4. 児童の回答について】

1. 94% (R5 93%)	2. 91% (R5 87%)
3. 83% (R5 80%)	4. 98% (R5 96%)
5. 88% (R5 87%)	6. 93% (R5 94%)
7. 83% (R5 86%)	8. 58% (R5 59%)
9. 96% (R5 94%)	10. 73% (R5 74%)
11. 90% (R5 87%)	12. 80% (R5 78%)
13. 95% (R5 96%)	

児童の回答については、概ね昨年度と同様の肯定的回答の割合になっています。質問2.「あいさつ」質問3.「教員への相談」質問4.「友だちとの関わり」質問11.「最後まであきらめず勉強」質問12.「家で勉強」については、昨年度より肯定的回答が2%以上増加しています。挨拶や、教員・友だちとの関わり、家庭学習に積極的に取り組む姿、また、粘り強く学習に向かう力等が身につけてきていると考えます。しかし、否定的回答も一定数あることから、児童にとって安心感のある学校づくりや児童の積極性の育成に引き続き取り組んでまいります。

◆質問1.「学校は楽しいですか。」については、全ての児童が「楽しい」と回答できる学校づくりに努めます。

◆質問5.「早寝早起き・朝ごはん」質問7.「次の日の準備」については、引き続きご家庭での声掛けなどを行っていただき、児童の自立心の育成にご協力をお願いいたします。

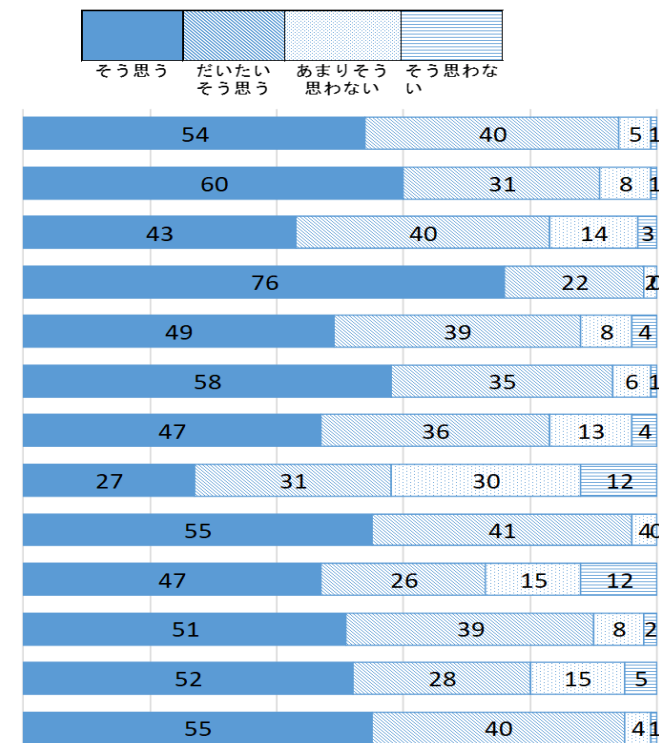
◆質問8.「授業中、よく発表していますか。」の肯定的回答が58%と、他の項目に比べかなり低い回答になっています。今年度から、本校では「生活・総合的な学習の時間を通して、主体的・協働的に学ぶ児童の育成」を研究主題として授業改善に取り組んでいます。他の教科等で身につけた力を活用しながら、自分たちで問いや課題を見つけ、調べたり発表したりする学習を積極的に行っています。今後も、児童が主体的に学習に取り組む、発表することに対しても積極性を発揮できるような授業づくりを行ってまいります。

◆質問10.「自分からすすんで本を読んでいますか。」については、保護者の皆様の回答と同様に、他の項目から比べると、肯定的回答の割合がやや低いです。児童が積極的に本に親しめるような読書活動に取り組んでまいります。

## 児童 回答 (%)

### しつもん

1	学校は楽しいですか。
2	進んであいさつをしていますか。
3	困ったことは先生に話してしますか。
4	友だちと仲良くしていますか。
5	早寝早起き、朝ご飯を食べるなどできていますか。
6	進んでそうじをしていますか。
7	次の日の準備を忘れずにしていますか。
8	授業中、よく発表していますか。
9	授業中、しっかり話ができていますか。
10	自分から進んで本を読んでいますか。
11	最後まであきらめずに勉強していますか。
12	家で毎日勉強していますか。
13	学校や学級の決まりや約束は守れていますか。



### 【5. その他のご意見より】

お忙しい中、多数のご意見をいただきありがとうございました。本校の教育活動をより良くしていくという観点で、肯定的なご意見だけでなく、改善を求めめるご意見など、貴重なご意見をいただきました。全てにお答えすることはできませんが、いただいたご意見に真摯に向き合い、今後の日々の教育活動や学校行事の運営に活かしてまいります。

★運動会について、「春の開催で新学年での取組時間が十分とれるか不安であったが、どの学年も子どもたちの一生懸命な姿を見ることができた」という内容のご意見を多数いただきました。近年の熱中症のリスクや児童の体力面の負担等を考慮し、安全面を最優先に、限られた取組時間でも子どもたちが充実感を感じることができる内容になるよう、今後も計画・実施してまいります。

★音楽会についても、子どもたちの頑張る姿にたくさんのお褒めの言葉をいただき有難うございました。保護者の参観人数の制限をなくし、一人でも多くの方にご鑑賞いただけるようにしましたが、保護者の皆様が、お互いに譲り合って鑑賞いただいたおかげで無事に開催することができました。PTA 役員の皆様のご負担を軽減するために、今年は会場内への出入りの誘導も教員で行いましたが、一部ご迷惑をおかけしてしまい大変申し訳ございませんでした。運営面については、次年度に向けて改善してまいります。

★「クラスの人数を減らしてきめ細かい対応をしてほしい」というような内容のご意見を複数いただきました。学級の定員数については、国や府の基準に則って編成しておりますので変更はできませんが、教科によって少人数指導を取り入れたり、学年団や専科等、担任以外の教員も一人ひとりの児童との関わりを持つ機会をできるだけ多くしたりして、よりきめの細かい指導や対応ができるよう取り組んでまいります。

★「参観懇談の回数を増やしてほしい」というご意見を複数いただきました。学校としましては、保護者の皆様に児童の様子をご覧いただく機会をより多く設定したいところではございますが、他の行事との兼ね合いの中で年間の予定を組んでおります。お子様やクラスのことなどで何か気になることがあれば、いつでも担任や学校へご相談いただければ、個別にお伺ひいたしますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

★「校舎が寒い」「ほりや砂が多く健康面で心配」等、学校の環境面に対するご意見も複数いただきました。施設については学校のみでは解決できない部分も多いですが、児童の安心・安全を最優先に環境整備や清掃活動の充実に取り組めます。